令和５年度　長崎県立長崎北高等学校「ふるさと教育」体系図

テーマ　持続可能な「ふるさと長崎」の共創

目標

これまで本校で行ってきた教育活動に SDGｓの視点を取り入れながら、持続可能な「ふるさと長崎」の在り方を幅広く考察していく。地域の協力や支援のもと「ふるさと長崎」の課題に積極的に挑む主体性と郷土への愛着と誇りを育む。

育成したい生徒像

1　社会に関心を持ち、主体的に学び続け、考え、行動する生徒
2　自他を認め合い、互いの可能性を高め合いながら粘り強く努力する生徒
3　現状を打破するために、協働して新しい価値あるものを創造する生徒
4　「ふるさと長崎」をこよなく愛し、その魅力を熱く語れる生徒
5　将来何らの形で「ふるさと長崎」に関わりたい、貢献したいと思う生徒

長崎県立長崎北高等学校

外部連携機関

○長崎県庁（県民生活環境部・農林部・産業労働部・福祉保健部）
○十八親和銀行　○スチームシップ　○くさの書店
○ララコープ　○長崎県宅地建物取引業協会　○ＪＴＢ
○チョーコー醤油　○献血ルーム（浜の町）

協働

アンケートで意見集約

【課題研究活動（つがのきたいむ）】
外部講師による講演・講義や企業訪問、さらにフィールドワークを通して地域の課題に主体的取り組む。その成果を中間発表や実践研究発表会等で公開する。

【教科外での取り組み】
地域清掃活動　未来人材セミナー
人生の達人セミナー
地元大学のｵｰﾌﾟﾝｷｬﾝﾊﾟｽへ参加
情報誌ＮＲの配付　平和学習
高大連携や各種講座等への参加
図書館の郷土コーナーの整備

ふるさと教育推進委員会
〔委員長〕校長、〔副委員長〕教頭
教務主任、進路指導主任、研究・図書主任、生徒会主任、各学年主任、教務副主任　（＊必要に応じて教科主任も参加）

【教科での取り組み】
国語科・・・「長崎の文学」の講読
長崎の未来についての作文コンクール投稿
地歴科・・・歴史総合での「世界史の中の長崎」
体育科・・・体育祭でのコッコデショやソーラン、つがのき応援団の披露
家庭科・・・長崎独特の食文化（和華蘭料理）の学習と実習
芸術科・・・音楽：伝統声楽・邦楽器演習（長崎ぶらぶら節を三味線で演奏）
美術：風景ｽｹｯﾁ（長崎らしい景色を自分なりの色に仕上げる）

〈成果指標〉

(1) 将来ふるさとの発展に貢献したいという意識が高まった生徒の割合	80%
(2) 長崎に対する愛着や誇りが高まった生徒の割合	80%
(3) 目標に向かって挑戦する力がついた生徒の割合	80%
(4) 生徒の主体性や協働性が身についたと思う教員の割合	80%